

NEWS RELEASE

千葉興業銀行

2025 年 6 月 27 日

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」にかかる取組状況の公表

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、2019 年 5 月に公表しました「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく具体的な取組状況について、お客さまにより分かりやすくご確認いただけるよう 2024 年度の取組状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。引き続きお客さまの多様なニーズへの的確な対応やコンサルティングの提供を継続してまいります。

当行は、今後もお客さまの利益に真に適う商品やサービスをご提供するとともに、お客さまから最も信頼される銀行であり続けるべく、お客さま本位の業務運営を徹底してまいります。

以上

**「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」にかかる
取組状況について ～2024年度～**



金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」と取組方針の対応関係

当行は、金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」（以下、金融庁原則という）を採択し、取組方針を定め、本方針に基づく取組状況を分かりやすくご確認いただけるよう成果指標（K P I）を公表いたします。

当行の取組方針の項目と、金融庁原則の対応関係は以下のとおりとなります。

取組方針	金融庁原則
1. お客さまニーズに適した商品ラインアップの構築	原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供
2. お客さまへのコンサルティングを通じた投資商品の提供	原則 2 顧客の最善の利益の追求 原則 3 利益相反の適切な管理 原則 4 手数料等の明確化 原則 5 重要な情報の分かりやすい提供 原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供 原則 7 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等
3. お客さまそれぞれのゴールの実現に向けたアフターフォローの実施	原則 2 顧客の最善の利益の追求 原則 5 重要な情報の分かりやすい提供 原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供
4. お客さまが安心して安定的な資産形成を実現するための基盤の構築	原則 2 顧客の最善の利益の追求 原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供 原則 7 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

取組方針 1. お客様ニーズに適した商品ラインアップの構築

※金融庁原則 6 に対応

＜お客様の多様なニーズに応える商品ラインアップの整備＞

- お客様の資産運用に関する多様なニーズにお応えできるよう、商品ラインアップをご用意しております。
- お客様にとってよりよい商品を提供するため、商品提供を受ける金融事業者との意見交換等を行っております。

●商品ラインアップ（2025年3月末）

投資信託

カテゴリー	商品数	比率
国内債券	3	2.6%
国内株式	19	16.5%
国内リート	5	4.3%
海外債券	15	13.0%
海外株式※1	46	40.0%
海外リート	8	7.0%
バランス型	15	13.0%
その他	4	3.5%
合計	115	100.0%
うちノーロード	23	20.0%

※1 国内外の株式に投資する商品は「海外株式」に含む

生命保険（一時払商品）

カテゴリー	商品数	比率
円建	11	40.7%
定額年金	2	7.4%
変額年金	0	0.0%
定額終身※2	8	29.6%
変額終身	0	0.0%
介護終身	1	3.7%
外貨建	16	59.3%
定額年金・養老保険	3	11.1%
変額年金	0	0.0%
定額終身※2	12	44.4%
変額終身	0	0.0%
介護終身	1	3.7%
合計	27	100.0%

※2 介護プラン選択型の商品は「定額終身」に含む

生命保険（平準払商品）

カテゴリー	商品数	比率
年金・養老保険	4	20.0%
終身保険※3	4	20.0%
収入保障・就業不能保険	2	10.0%
医療保険	5	25.0%
がん保険	3	15.0%
学資保険	1	5.0%
介護保険	1	5.0%
合計	20	100.0%

※3 介護プラン選択型の商品は「終身保険」に含む

＜投資信託の販売額上位10銘柄＞

■お客さまの多様なニーズに応じて、資産運用のサポートに取り組んでいます。

●投資信託販売額上位10銘柄（2024年4月～2025年3月末）

順位	商品名	運用会社名	カテゴリー	決算頻度
1	ニッセイ・メタバースワールド（予想分配金提示型）	ニッセイアセットマネジメント	海外株式	年12回
2	ひふみマイクロスコープpro	レオス・キャピタルワークス	国内株式	年1回
3	日経平均高配当利回り株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	国内株式	年2回
4	インデックスファンドNASDAQ100（アメリカ株式）	日興アセットマネジメント	海外株式	年1回
5	ひふみワールド+	レオス・キャピタルワークス	海外株式	年1回
6	インデックスファンドS&P500（アメリカ株式）	日興アセットマネジメント	海外株式	年1回
7	ひふみクロスオーバーpro	レオス・キャピタルワークス	海外株式	年1回
8	米国インフラ・ビルダー株式ファンド(為替ヘッジなし)	大和アセットマネジメント	海外株式	年2回
9	世界半導体関連フォーカスファンド	SBI岡三アセットマネジメント	海外株式	年2回
10	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	国内株式	年1回

取組方針 2. お客様へのコンサルティングを通じた投資商品の提供

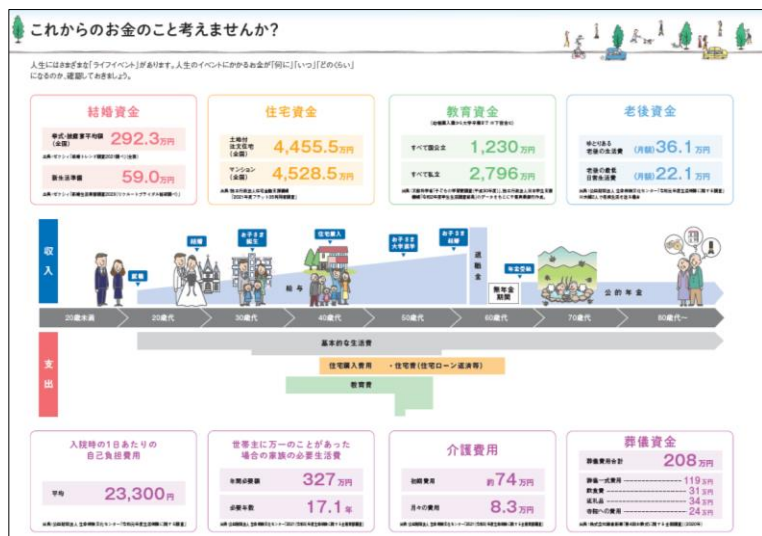
※金融庁原則 2・3・4・5・6・7 に対応

<コンサルティングの実践と分かりやすい情報提供>

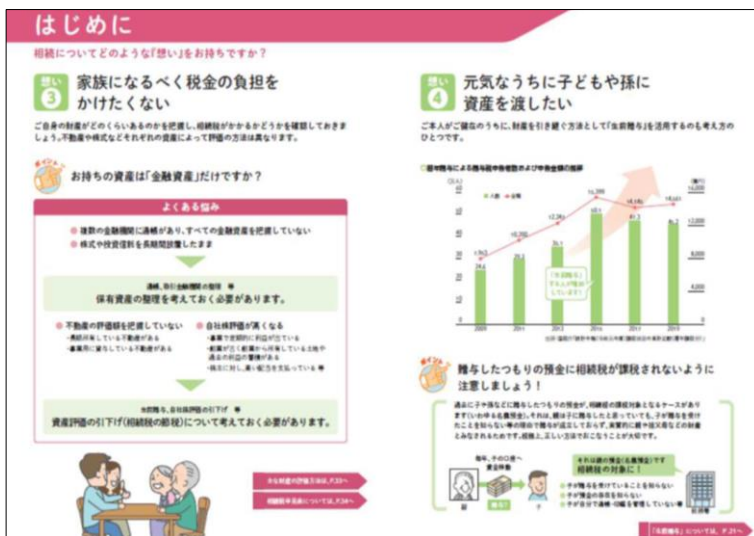
- 「ライフプランハンドブック」や「相続について考える本」等を作成して、お客様への分かりやすい情報提供に努めております。
- また、「ライフプランシミュレーション」等、デジタルを活用して、お客様一人ひとりのライフプランに沿ったご提案に取り組んでおります。

●資料等の見本

「ライフプランハンドブック」



「相続について考える本」



「ライフプランシミュレーション」



<重要な情報の提供>

- 重要な各種情報を比較検討しやすくするため、金融事業者の取扱商品等の情報を提供する「重要情報シート（金融事業者編）」、金融商品の運用実績や費用の情報を提供する「重要情報シート（個別商品編）」を導入しております。
- また、各商品の特徴をより容易に理解・比較できるよう、「ちば興銀の資産運用サービスのご案内」を作成しております。
- その他、一時払保険商品の注意すべき事項について、あらかじめ十分ご理解いただけるよう、新たに「注意喚起資料（一時払保険商品）」を交付し、ご説明を行うことといたしました。
- これらとともに、投資信託の「交付目論見書」、生命保険の「契約締結前交付書面（契約概要・注意喚起情報）兼 商品パンフレット」等によって、お客さまにご負担いただく諸費用等のご説明を行っております。

●「重要情報シート」見本 金融事業者編

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る
重要情報シート（金融事業者編）

株式会社 千葉興業銀行

1. 当行の基本情報（当行がお客さまに金融商品の販売または販売仲介をする旨です）

社名	株式会社 千葉興業銀行
登録番号	関東財務局長（登）第40号
加入協会	日本証券業協会
当行の概要を記したウェブサイト	https://www.chibakogyo-bank.co.jp/

2. 取扱商品（当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

内債商品（投資性なし）	○	国債（投資性あり）	○
国内株式	×	外国株式	×
円建て債券	○※1	外貨建て債券	○※2
特殊な債権（仕組債等）	○※3	投資債権	○
ファンドラップ	○※4	ETN	×
REIT	×	その他の上場商品	×
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	○

※1 国債、地方債、政府保証債
※2 米国債券、政府保証債
※3 みずほ証券での取扱い
※4 大和証券での取扱い

3. 商品ラインアップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

- 当行が策定・公表する「お客さまの資産運用に関する取組方針」に基づき、お客さまのニーズや利便性に合う商品を提供してまいります。
- お客さまの投資視点に基づき、安定的な資産形成に資する商品の採用、および既存商品の見直しを断続します。
- 中長期的な投資視点等、お客さまのニーズに沿った質の高い商品ラインアップの提供に向け、商品選定・改善を行ってまいります。

4. 交付・相談窓口

当行お客さま相談窓口	お客さまサービスデスク 平日9:00～17:00	043-243-2111（FAX）
加入協会等共通の相談窓口	主幹銀行協会相談室 平日9:00～17:00 証券・金融商品部相談センター（FINMAC） 平日9:00～17:00	0570-017109 または 03-5252-3772 0120-64-5005
生命保険協会 生命保険相談所	平日9:00～17:00	03-3286-2648
金融庁金融サービス利用者相談室	平日10:00～17:00	0570-016811 または 03-5251-6811 （2022年4月1日現在）

個別商品編

一定の投資性金融商品の販売に係る
「重要情報シート」（個別商品編）「ダイワファンドラップ」

1 商品等の紹介

金融商品の名称・種類
ダイワファンドラップ

販売委託元
大和証券株式会社

金融商品の目的・機能
投資一任型商品として、お客さまに最適な運用スタイルの選択、売買指示、定期積立機能等を自動的に提供し、運用実績をリアルタイムで把握できるサービスです。また、ファンドラップを通じてお客さまの資産形成をサポートいたします。また、お客さまの資産形成をサポートいたします。また、お客さまの資産形成をサポートいたします。

販売開始に際する重要な事項
※1 投資一任型商品として、お客さまに最適な運用スタイルの選択、売買指示、定期積立機能等を自動的に提供し、運用実績をリアルタイムで把握できるサービスです。また、ファンドラップを通じてお客さまの資産形成をサポートいたします。また、お客さまの資産形成をサポートいたします。

2 リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失を生じるリスクがあります）

ダイワファンドラップは、投資一任型商品として、お客さまに最適な運用スタイルの選択、売買指示、定期積立機能等を自動的に提供し、運用実績をリアルタイムで把握できるサービスです。また、ファンドラップを通じてお客さまの資産形成をサポートいたします。また、お客さまの資産形成をサポートいたします。

1年間	3年間	5年間	7年間	10年間
平均	平均	平均	平均	平均
安定	1.0%	3.3%	18.4%	-7.0%
やや安定	1.7%	4.5%	23.7%	-8.2%
リスク	2.4%	5.7%	29.3%	-9.4%
ややリスク	3.2%	6.7%	34.9%	-10.8%
リスク	3.7%	8.0%	41.3%	-12.0%

※1 スコアシートに記されたリスクレベルは、お客さまの資産形成の目標と一致するものではありません。また、リスクレベルは、お客さまの資産形成の目標と一致するものではありません。

●「ちば興銀の資産運用サービスのご案内」見本

ちば興銀の資産運用サービスのご案内

～「ためる」「ふやす」「まなえる」「のこす」～

各商品の特徴を確認・比較して、目的にあった金融商品を選びましょう

下表はそれぞれの商品概要を記載したものです。
詳しくは、各商品のパンフレット等でご確認ください。

運用イメージ	外貨預金	投資信託	ファンドラップ	生命保険（一時払）
運用イメージ	※1 円建てと比べ、金利が優遇され、円高・円安に左右されず、安定した運用が可能です。	※2 世界の様々な資産へ分散投資したい。少額から投資もできる。インフラ・ネットを利用して運用したい。	※3 世界の様々な資産へ分散投資したい。少額から投資もできる。インフラ・ネットを利用して運用したい。	※4 自分や家族に必要とされる保険を準備したい。将来への資産形成にもつなげたい。
商品の仕組み・概要	※5 多くのお客さまから預かりしたお金をまとめて、複数の株式や債券、リートなどの有価証券で運用し、その運用実績に応じてお客さまの資産形成をサポートします。	※6 多くのお客さまから預かりしたお金をまとめて、複数の株式や債券、リートなどの有価証券で運用し、その運用実績に応じてお客さまの資産形成をサポートします。	※7 多くのお客さまから預かりしたお金をまとめて、複数の株式や債券、リートなどの有価証券で運用し、その運用実績に応じてお客さまの資産形成をサポートします。	※8 資産運用と保険を兼ねた商品です。死亡・障害などの保障を、保険料・年金などに支払うための機能に応じて、終身保険や個人年金保険などがあります。
主なリスク	※9 外貨預金は円高・円安に左右され、金利変動のリスクがあります。	※10 投資信託は株式や債券などの有価証券で運用するため、元本が保証されず、損失を生じるリスクがあります。	※11 ファンドラップは投資信託の運用実績に応じて、お客さまの資産形成をサポートします。	※12 生命保険は死亡・障害などの保障を、保険料・年金などに支払うための機能に応じて、終身保険や個人年金保険などがあります。
加入・解約の特典	※13 加入・解約の手数料は無料です。	※14 加入・解約の手数料は無料です。	※15 ファンドラップ・ファイダー運用管理費用（信託報酬）	※16 加入・解約の手数料は無料です。
一般的なイメージ	※17 一般的なイメージです。	※18 一般的なイメージです。	※19 一般的なイメージです。	※20 一般的なイメージです。

主なリスクについて

資産運用におけるリスクとは、儲けの揺れ幅のことを言います。

価格変動リスク
投資した資産の価格が変動することです。

金利変動リスク
債券の価格が、金利の動きによって変動することです。

為替変動リスク
外貨建ての資産で運用する場合、為替の動きによって資産の価値が変動することです。

信用リスク
債券や株式の発行体の信用状況の変化によって、資産の価値が変動することです。

<利益相反の適切な管理>

■ 当行は、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、利益相反取引の管理を行っております。

●「利益相反管理方針の概要※」抜粋

管理対象		管理方法
資産運用 関連業務	当行グループが投資信託等の販売に伴って、当該投資信託等の提供会社から委託手数料等を受け取る場合	• お客さまのニーズに真に適う商品選定プロセス・合理的な手数料設定プロセス・適正な業績評価体系の構築 • 当該取引の中止 等

※全文は当行ホームページに掲載しております。（<https://www.chibakogyo-bank.co.jp/other/riekisouhan.html>）

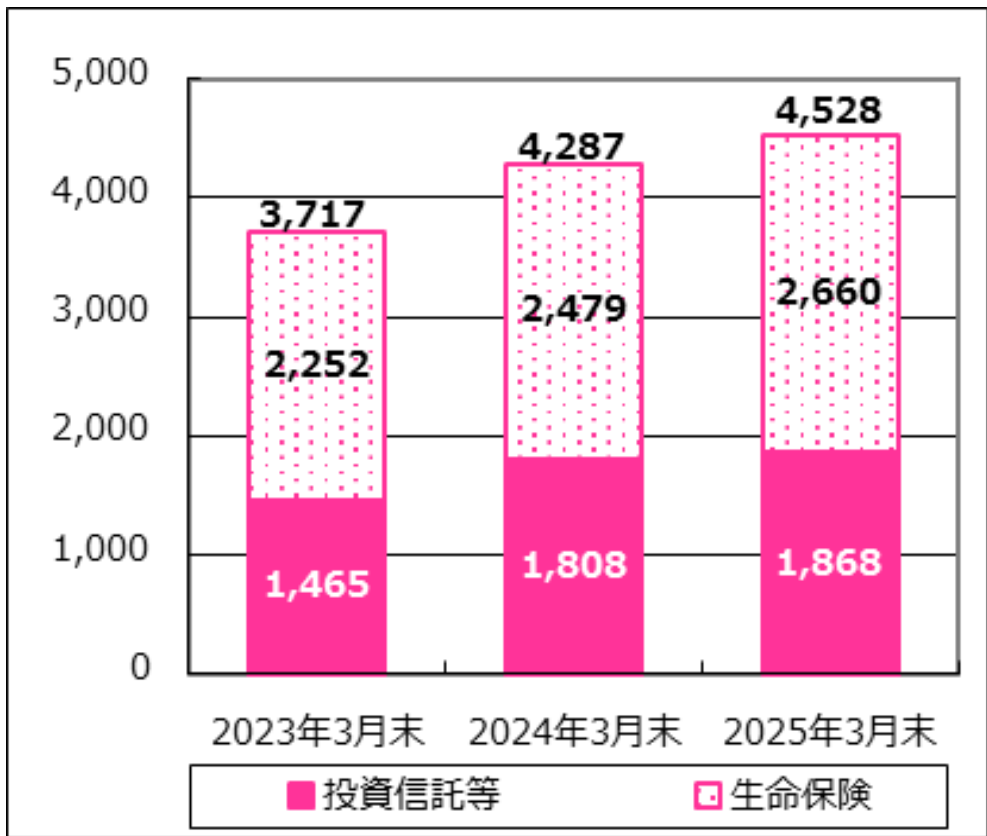
<ご高齢のお客さまへの対応>

- 「高齢者販売規定」を定めて、ご高齢のお客さまに対し当行から勧誘することを禁止しています。
- お客さまのご要望に応じてご提案を行う場合、複数回の面談実施・親族の同席による提案実施・役席者による受注や手続完了確認等を通じて、お客さまのご意向を慎重に確認し対応するよう規定しております。

＜運用商品のお取引状況＞

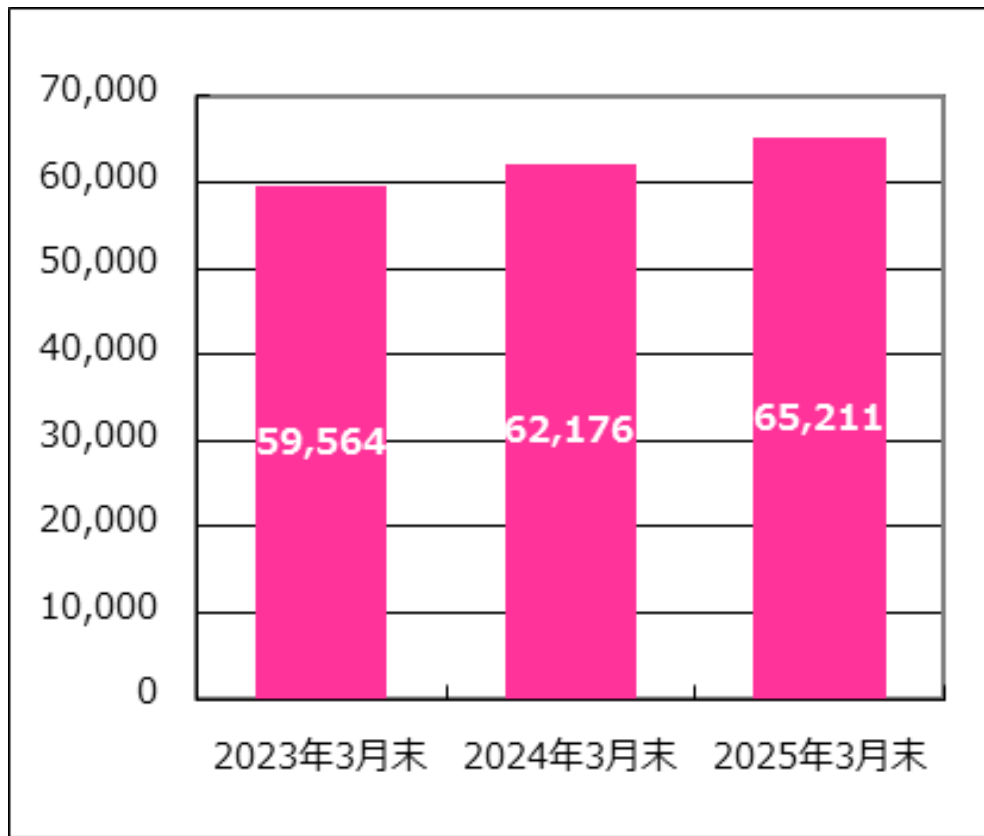
■ 預かり資産残高は2024年3月末比+241億円、預かり資産保有者数は2024年3月末比+3,035名となりました。
今後もお客さまの資産運用のサポートに努めてまいります。

● 預かり資産残高（単位：億円）



※ 投資信託は「ファンドラップ」を含む

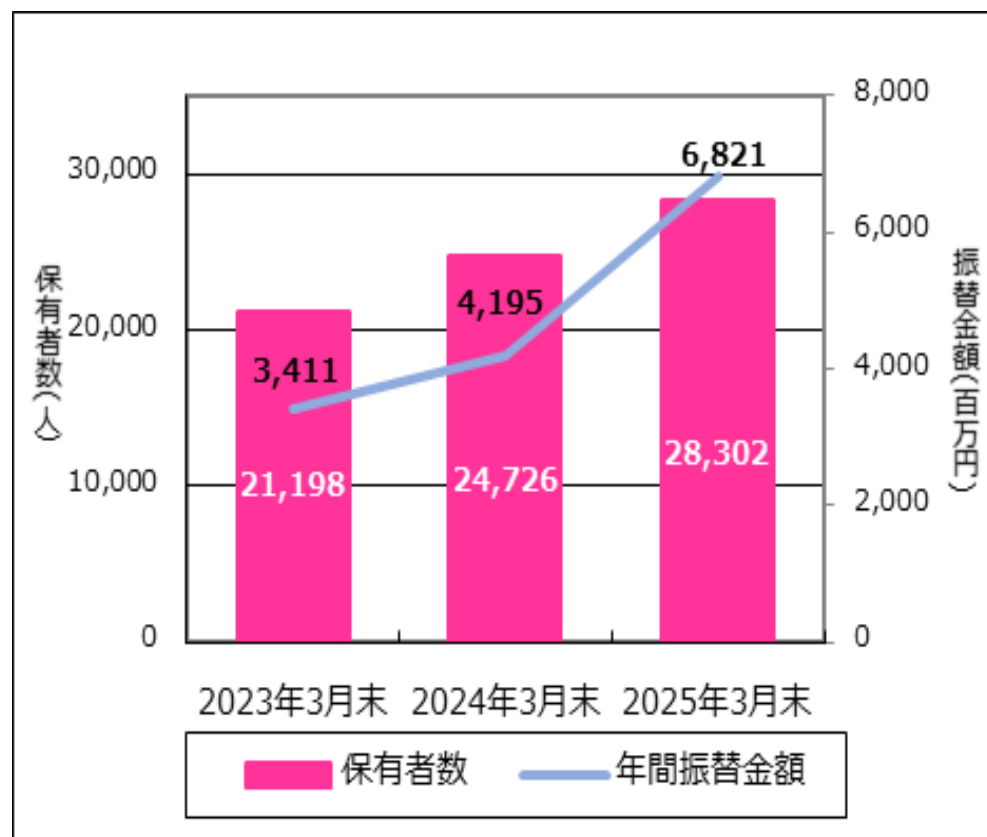
● 預かり資産保有者数（単位：人）



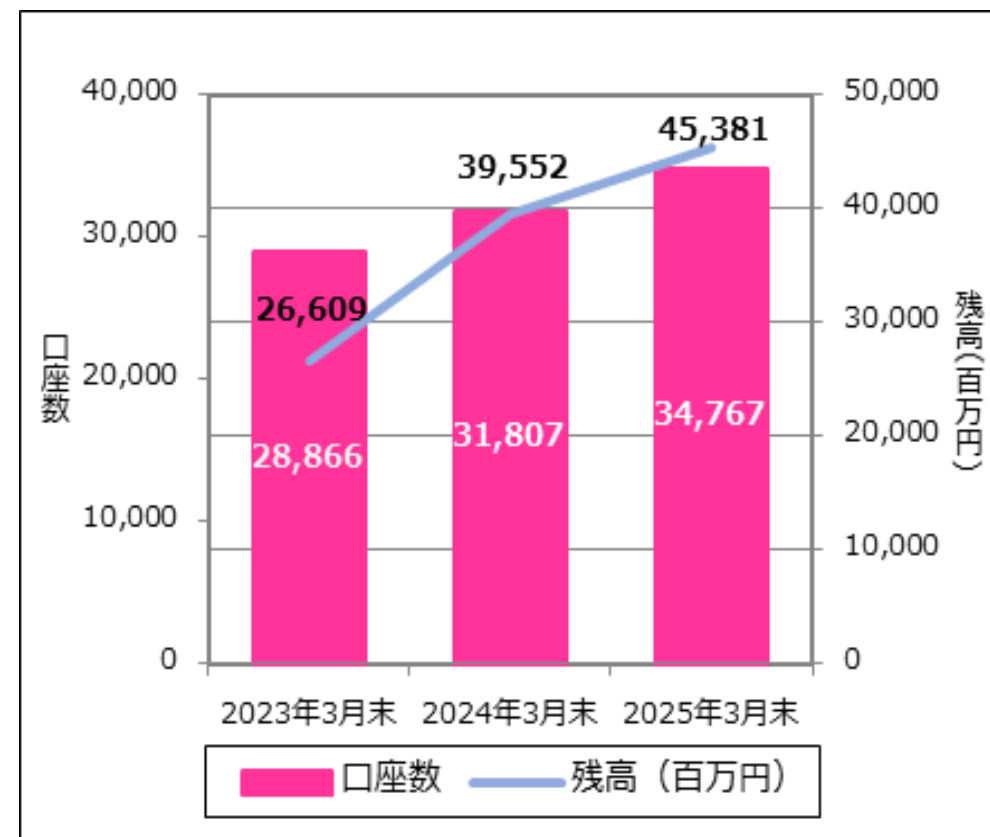
<運用商品のお取引状況（つづき）>

- 資産形成層への長期分散投資提案の推進により、積立投信の保有者数は2024年3月末比+3,576人、年間振替金額は2024年度比+26.2億円となりました。
- NISA口座数は2024年3月末比+2,960口座、NISA残高は2024年3月末比+58.2億円となりました。
今後も、お客さまの中・長期的な資産形成のサポートに努めてまいります。

● 積立投信 保有者数・年間振替額



● NISA口座数・残高



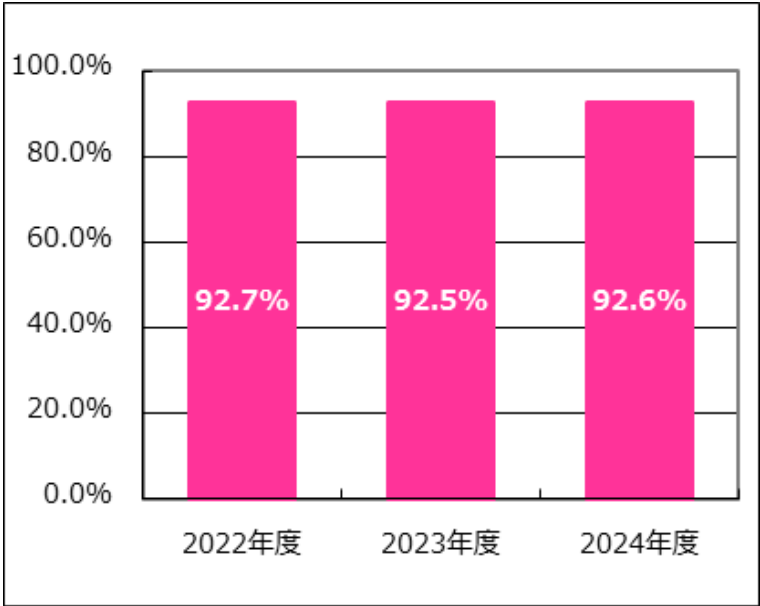
取組方針 3. お客様それぞれのゴールの実現に向けたアフターフォローの実施

※金融庁原則 2・5・6 に対応

＜アフターフォロー態勢の整備・業務の堅確性向上＞

- 各金融商品ごとにアフターフォローのルールを整備し、運用状況のご説明や投資方針のご確認等のアフターフォローを実施しております。
- また、NPS®調査※を通じて、お客様の満足度等を把握し、サービスの改善に努めております。
※ NPS®調査・・・「他者への推奨意向」を測ることで、お客様のロイヤルティを測定する指標
- 合わせて、タブレット端末を導入し、お客様の意向把握や、運用状況のご説明をより正確にできるよう取り組んでおります。

● アフターフォロー実施率



● お客様アンケート見本

Q 1. あなたは「**ちば興銀**」を親しい友人や知人にどの程度おすすめしたいと思えますか？
下記の 0～10 点の該当する点数に○をつけてください。
※周囲に資産運用や資産管理、資産形成でお困りの方がいたら仮定してお答えください。

← 絶対にすめない (おすすめ) 強くすすめる →

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

Q 2. 上記点数をつけられた理由を下記にご記入ください。

Q 3. 「**ちば興銀**」のサービスをご利用いただくうえで、以下の項目をどのように評価していますか？当てはまるものをそれぞれ○をつけてください。
※体験していないもの・知らないものについては「3：どちらとも言えない/体験していない」をお選びください。

	1：不満	2：やや不満	3：どちらとも言えない/体験していない	4：やや満足	5：満足
(1) 店舗の立地/広さ/設備	1	2	3	4	5
(2) 駐車場の位置/広さ	1	2	3	4	5
(3) 店舗の営業時間	1	2	3	4	5
(4) 店舗での待ち時間	1	2	3	4	5
(5) A T M の台数/時間	1	2	3	4	5
(6) ちば興銀ダイレクト (インターネットバンキング) の利用/アクセスのしやすさ	1	2	3	4	5
(7) ちば興銀アプリの使いやすさ/デザイン	1	2	3	4	5
(8) ホームページの見やすさ (デザイン) /利用のしやすさ	1	2	3	4	5
(9) コンタクトセンター (コールセンター) への問合せのしやすさ/問題解決のスピード	1	2	3	4	5

● タブレット端末 画面見本

【生命保険商品の検討にあたり提供される案内について (案内印刷)】

【お客様ご入力画面】

ご希望の入力ができましたら【次へ】ボタンを押してください。

当行では、お客様に保険商品のご提案をする際には、法令等の定めに基づき、お客様のご意向に沿った保険商品のご提案が出来るよう、事前にお客様の保険商品に関するご意向を確認させていただいております。
また、お客様のご意向については保険商品のお申込み前に、あらかじめ「最終的なご意向」を確認させていただきます。「最終的なご意向」が「当初のご意向」と相違している場合には、その相違が生じた経緯についてわかりやすくご説明いたします。
つきましては、以下の項目へご回答いただけますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

ヒアリング結果

☒ 保険①
☒ 保険②
☒ 保険③
☒ 保険 (保障性等)

目的

☐ 万一の際のご遺族の生活資金準備、将来の相続に備えたい
☐ 病気、ケガやがんなどの特定疾病に関する医療費の備えなど
☐ 介護に必要な費用への備えなど
☐ 老後資金の準備
☐ 教育資金準備
☐ 計画的な資金準備
☐ 将来のために資産を殖やしたい

貯蓄部分の必要性

☐ 必要 (資産形成を兼ねた保障を持ちたい)
☐ 不要 (必要な保障を相対的に低廉な保険料で確保したい)

払込方法

☐ 保険料を一括で支払いたい
☐ 保険料を分割で支払いたい

保険見直しの希望

☐ 希望 (契約後の保険の見直し) ※明治安田生命との共同事業
--

取組方針4. お客様が安心して安定的な資産形成を実現するための基盤の構築

※金融庁原則 2・6・7 に対応

＜業績評価体系の整備＞

- 高い提案スキルを要するご相談にも意欲的に取り組むよう、コンサルティングの実践を重視した業績評価体系を整備しております。
- 業績評価体系は、世の中の変化に応じて求められるニーズや、コンサルティング等を分析する中で、継続的に見直しを図っております。

＜お客さま向けセミナーの開催＞

- お客さまに資産運用に関する理解を深めていただけるよう、「営業店開催セミナー」「職域先セミナー」を実施しております。
- 引き続き、お客さまのお役に立てる資産運用の情報発信に努めてまいります。

●お客さま向けセミナー・相談会開催回数

	2024年度
開催数	661回

●セミナー・相談会テーマ一例

- ・「家計の総合見直し」保険相談会
- ・iDeCo・NISAのしくみ～未来のための資産形成～
- ・豊かな人生「100年時代」を迎えるために

など

●お客さま向けセミナー資料等 見本



<外部資格の保有者数>

- お客さまへの提案力向上のため、資格取得の推奨等を通じた人材育成に取り組んでおります。
- FP2級以上（含むCFP・AFP）の資格保有者数は2025年3月末現在、832名となりました。

●外部資格（FP1級・FP2級・CFP・AFP）の保有者数

2025年3月末

832名

<企業文化の定着・高い専門性をもつ人材の育成>

- お客さま本位の業務運営を定着させ、良質なサービスを提供するために、従業員に対し各種研修を行っております。
- 2024年度は営業店行員等に「お客さま本位の業務運営」をテーマとした動画研修を実施しております。
- 研修施設「幕張学問所」では、採用活動や従業員研修、異業種交流等の拠点として活用し、従業員の能力開発を行っております。

●「お客さま本位の業務運営」研修動画画面見本



●研修施設「幕張学問所」

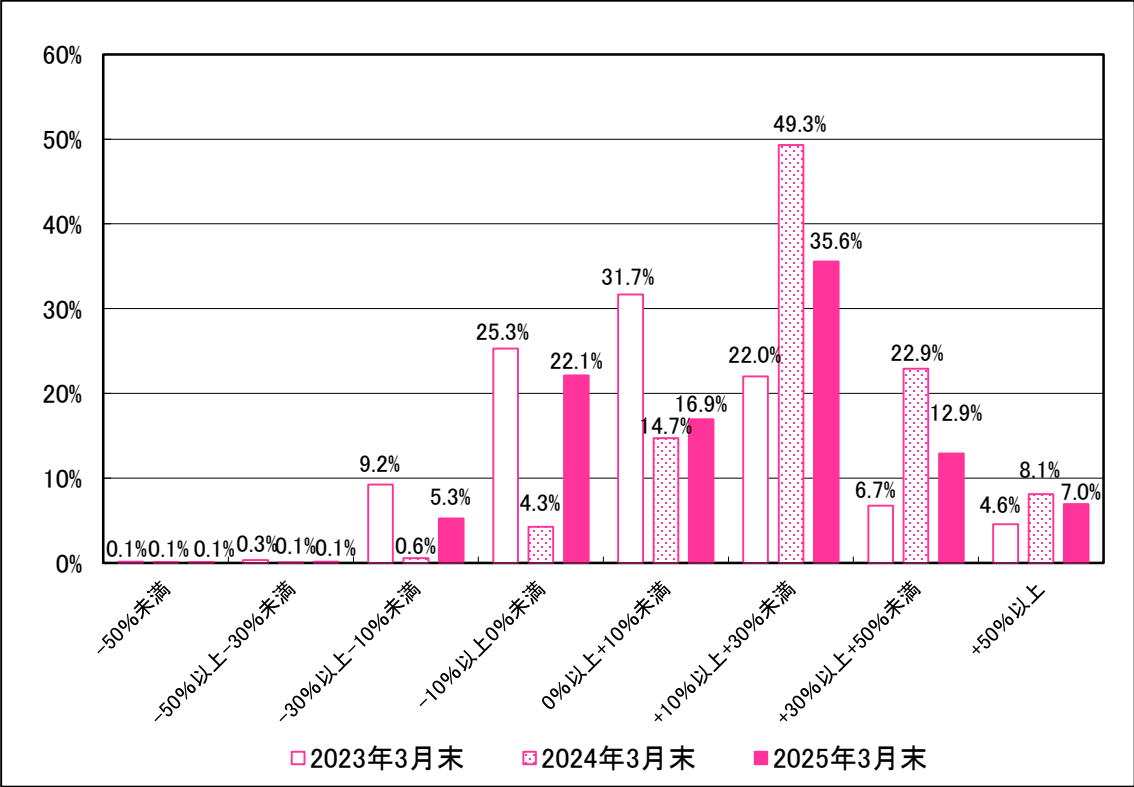


投資信託の販売会社における比較可能な共通 K P I

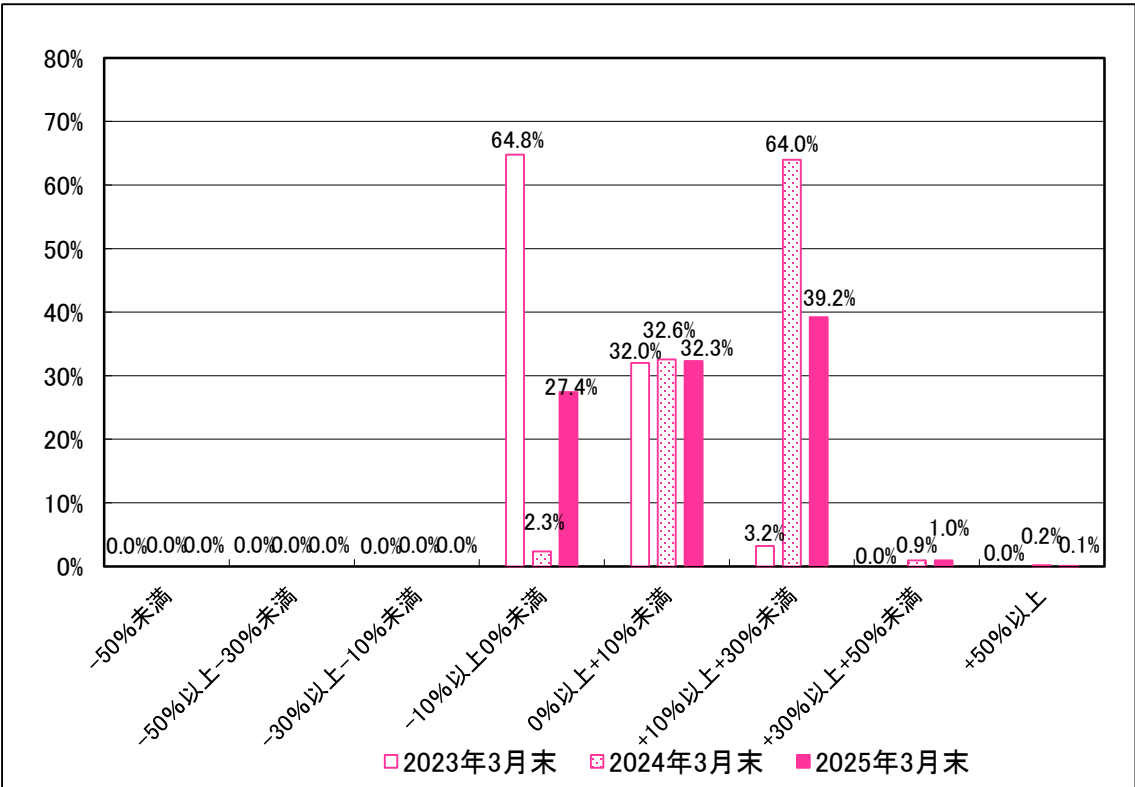
(1) 運用損益別顧客比率 (2025年3月末)

- 投資信託において、運用損益がプラスのお客さまの割合は72.4%となりました。
- ファンドラップにおいて、運用損益がプラスのお客さまの割合は72.6%となりました。
- 引き続き、長期分散投資を軸としたお客さま本位の運用提案に努めてまいります。

● 投資信託の運用損益別顧客比率

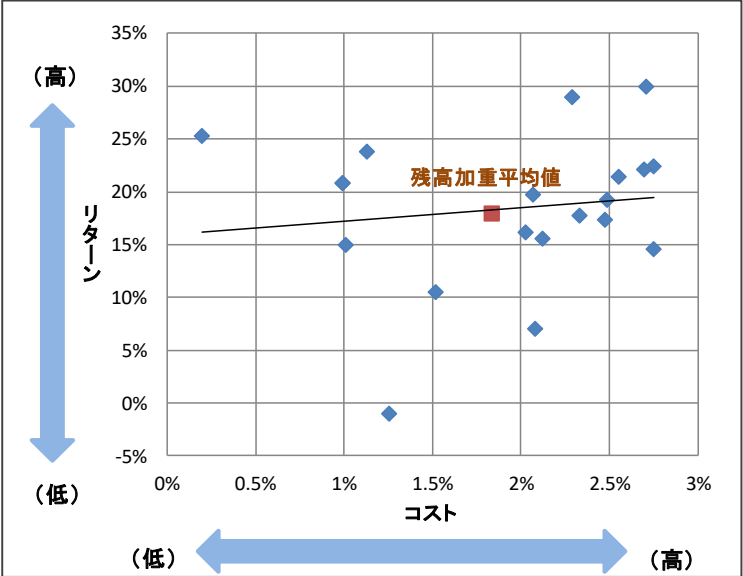


● ファンドラップの運用損益別顧客比率

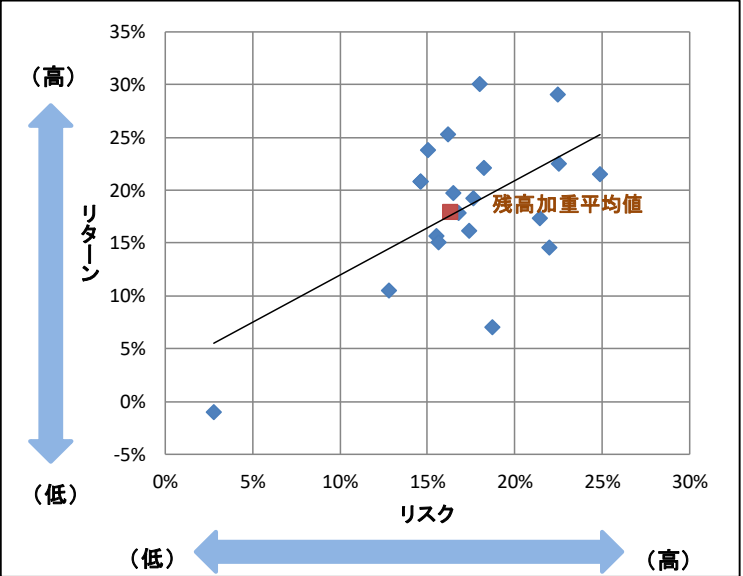


(2) 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン（2025年3月末）

- 投資信託預かり残高上位20銘柄の平均コストは1.84%、平均リスクは16.30%、平均リターンは17.93%となりました。
- 引き続き、コスト、リスクに見合った、安定的にリターンを得られる商品の提案に努めてまいります。



残高加重平均	コスト	リターン
	1.84%	17.93%



残高加重平均	リスク	リターン
	16.30%	17.93%

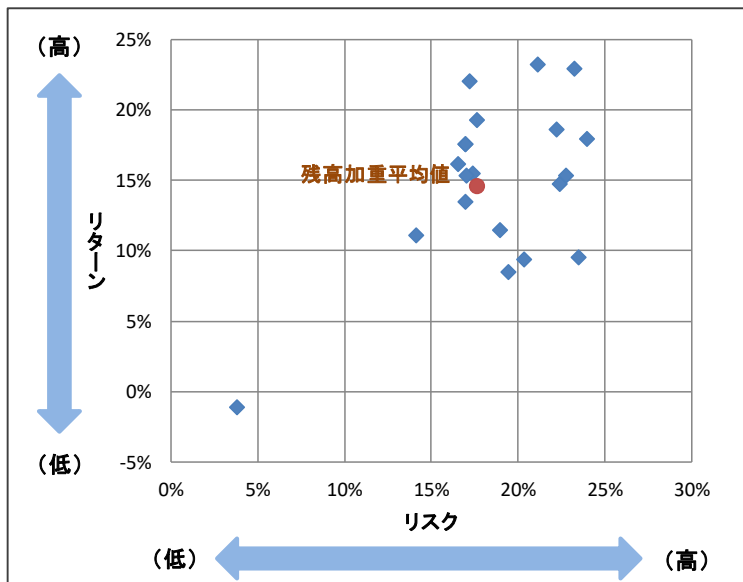
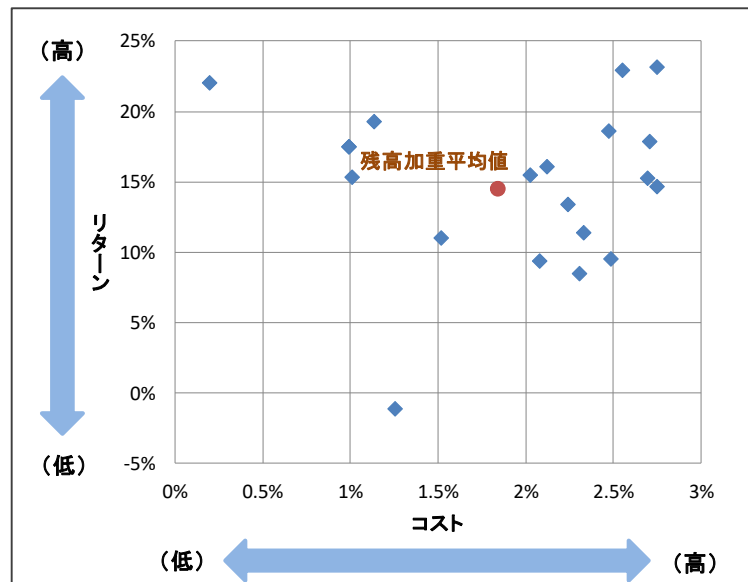
● 投資信託預かり残高上位20銘柄

銘柄名
1 ひふみワールド+
2 ひふみプラス
3 日経平均高配当利回り株ファンド
4 GS 日本フォーカス・グロース 毎月決算コース
5 野村インデックスファンド・米国株式配当貴族
6 ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型) Bコース(為替ヘッジなし)
7 ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)
8 明治安田米国中小型成長株式ファンド
9 ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジなし)
10 インデックスファンド225
11 netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)
12 iFree S&P500インデックス
13 高成長インド・中型株式ファンド
14 ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)
15 SBI中小型成長株ファンド ジェイネクスト(年2回決算型)
16 東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)
17 米国インフラ・ビルダー株式ファンド(為替ヘッジなし)
18 ハリス世界株ファンド(毎月決算型)
19 ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー
20 米国株式配当貴族(年4回決算型)

※2025年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った預かり資産残高上位20銘柄
※コスト：販売手数料率/5 + 信託報酬率
※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
※リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

(参考) 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン (2024年3月末)

平均コスト1.84% 平均リスク17.64% 平均リターン14.57%



残高加重平均	コスト	リターン
	1.84%	14.57%

残高加重平均	リスク	リターン
	17.64%	14.57%

※2024年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った預かり資産残高上位20銘柄

※コスト：販売手数料率/5 + 信託報酬率

※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

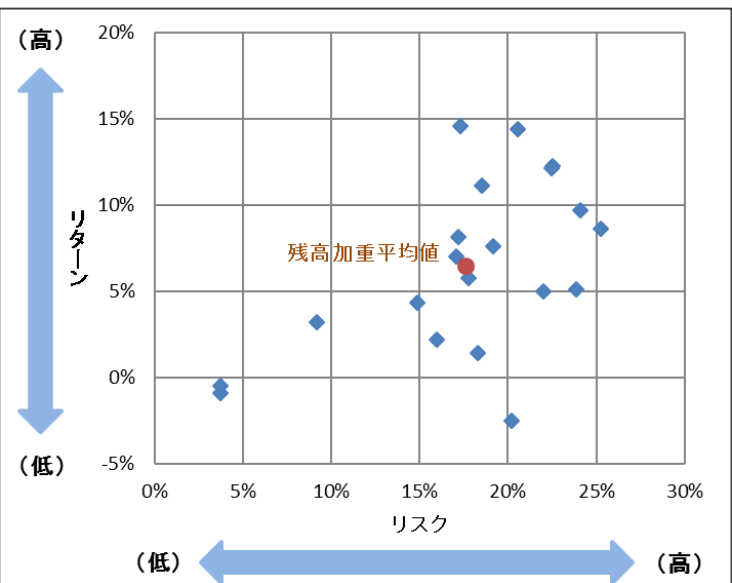
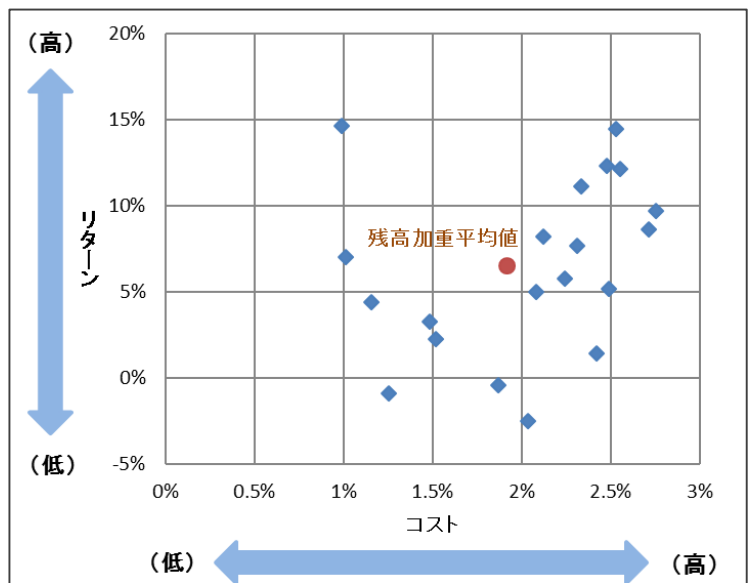
※リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

●投資信託預かり残高上位20銘柄

	銘柄名
1	ひふみプラス
2	日経平均高配当利回り株ファンド
3	GS 日本フォーカス・グロース 毎月決算コース
4	ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型) Bコース(為替ヘッジなし)
5	ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)
6	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族
7	明治安田米国中小型成長株式ファンド
8	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジなし)
9	SBI中小型成長株ファンド ジェイネクスト(年2回決算型)
10	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)
11	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)
12	インデックスファンド225
13	高成長インド・中型株式ファンド
14	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)
15	ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー
16	iFree S&P500インデックス
17	スパークス・新・国際優良日本株ファンド
18	米国株式配当貴族(年4回決算型)
19	ハリス世界株ファンド(毎月決算型)
20	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)

(参考) 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン (2023年3月末)

平均コスト1.91% 平均リスク17.60% 平均リターン6.52%



残高加重平均	コスト	リターン
	1.91%	6.52%

残高加重平均	リスク	リターン
	17.60%	6.52%

●投資信託預かり残高上位20銘柄

	銘柄名
1	ひふみプラス
2	GS 日本フォーカス・グロース 毎月決算コース
3	ダイワ・US－REIT・オープン(毎月決算型) Bコース(為替ヘッジなし)
4	明治安田米国中小型成長株式ファンド
5	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族
6	SBI中小型成長株ファンド ジェイネクスト(年2回決算型)
7	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)
8	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)
9	インデックスファンド225
10	ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー
11	米国成長株式ファンド
12	スパークス・新・国際優良日本株ファンド
13	高成長インド・中型株式ファンド
14	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジなし)
15	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)
16	投資のソムリエ
17	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)
18	新光J－REITオープン
19	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型
20	女性活躍応援ファンド

※2023年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った預かり資産残高上位20銘柄

※コスト：販売手数料率/5＋信託報酬率

※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

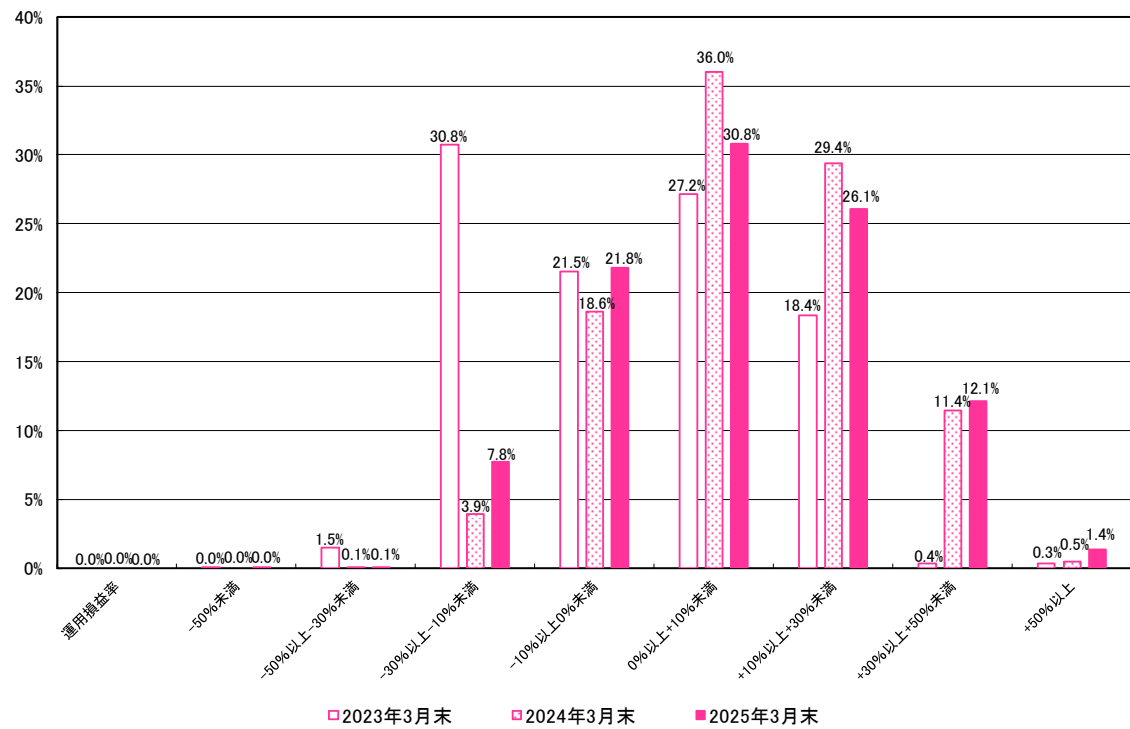
※リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 K P I ※1

(1) 運用評価別顧客比率 (2025年3月末)

- 外貨建保険では、2025年3月末時点での運用評価がプラスのお客さまの割合は70.4%となりました。
- 引き続き、お客さまの保障ニーズに対応することを主としたコンサルティング提案に努めてまいります。

● 外貨建保険の運用評価別顧客比率 ※2

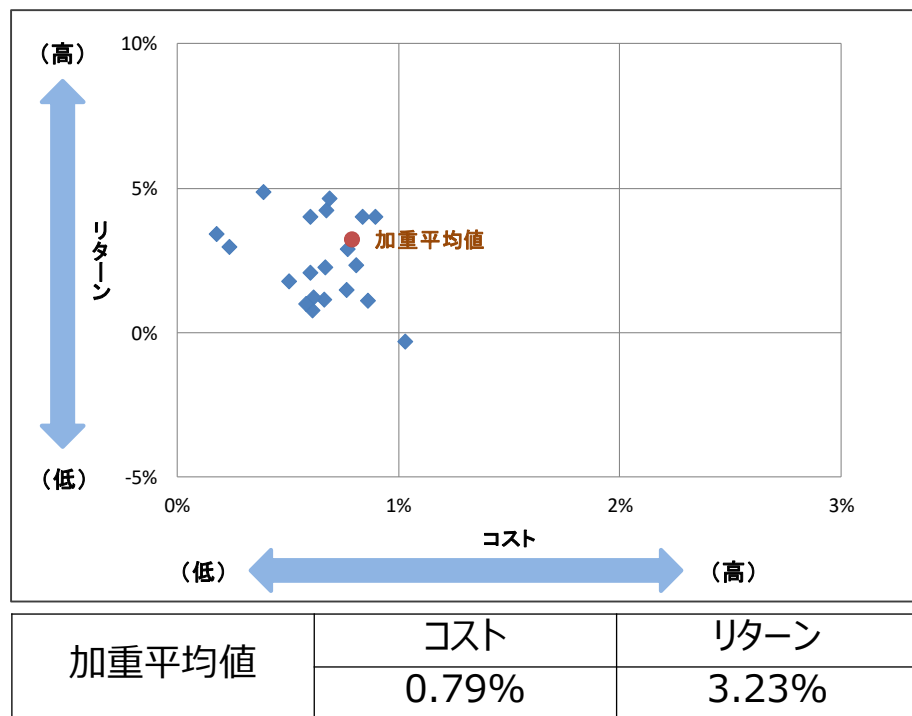


- ※1 本表の運用評価は解約時に支払われる解約返戻金であり、基準日時点の為替レートで円貨換算しております。
満期や死亡の際に支払われる保険金額や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。
- ※2 基準日（2025年3月末時点）に外貨建保険を保有している各顧客について、購入時以降のリターンを算出し、全顧客を100%とした場合のリターン別の顧客分布を示したものです。

購入時以降のリターン（％）＝
$$\frac{\text{基準日の解約返戻金額} + \text{基準日の既支払金額} - \text{契約時点の一時払保険料（いずれも円換算）}}{\text{契約時点の一時払保険料（円換算）}}$$

(2) 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン（2025年3月末）

- 外貨建保険上位20銘柄の平均コスト※1 は0.79%、平均リターン※2 は3.23%となりました。
- 相続対策や介護への備え等、お客さまのライフステージにあわせた提案を実践してまいります。



● 外貨建保険上位20銘柄

	銘柄名
1	サニーガーデンEX
2	プレミアプレゼント
3	生涯プレミアムワールド5
4	サニーガーデン
5	しあわせ、ずっと
6	やさしさ、つなぐ
7	ビーウィズユープラス
8	ライフロング・セレクトPG3
9	生涯プレミアムワールド3
10	生涯プレミアムワールド4
11	ビーウィズユー（米ドル建）
12	外貨建・エブリバディプラス（米ドル建）
13	ふるはーとJロードグローバル
14	ビーウィズユー（豪ドル建）
15	外貨建・エブリバディプラス（豪ドル建）
16	えがお、ひろがる
17	プレミアカレンシー・プラス2
18	えらべる外貨建一時払終身保険（受け取るタイプ・米ドル）
19	ファイブ・ステップUS
20	シリウスハーモニー

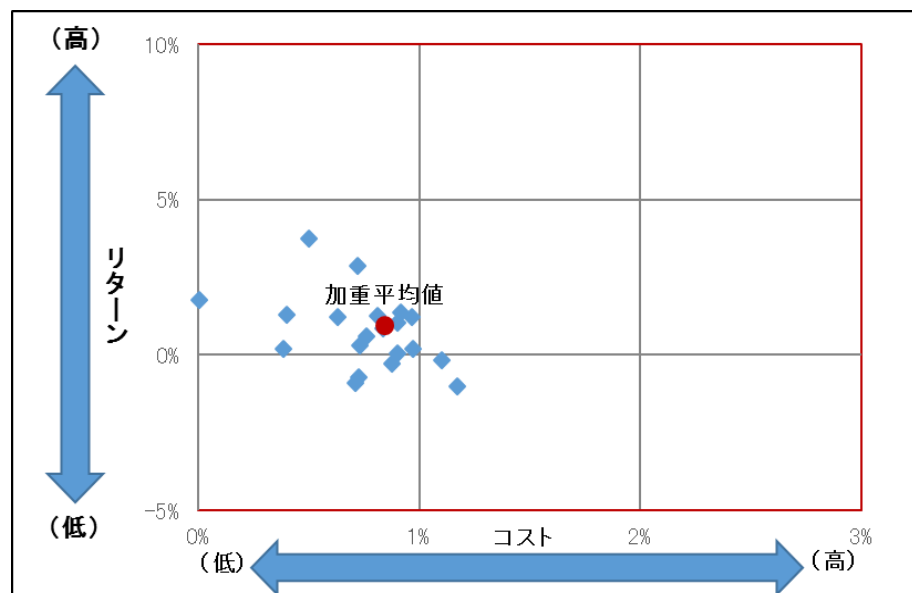
※1 基準日に5年以上保有している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものの。

※2 基準日に5年以上保有している契約について、各契約の契約時点の一時払保険料に対する、基準日時点の解約返戻金額＋基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものの。

- ・ 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- ・ 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

(参考) 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン (2024年3月末)

平均コスト※1 0.86%、平均リターン※2 3.24%



加重平均値	コスト	リターン
	0.86%	3.24%

※1 基準日に5年以上保有している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したもの。

※2 基準日に5年以上保有している契約について、各契約の契約時点の一時払保険料に対する、基準日時点の解約返戻金額 + 基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したもの。

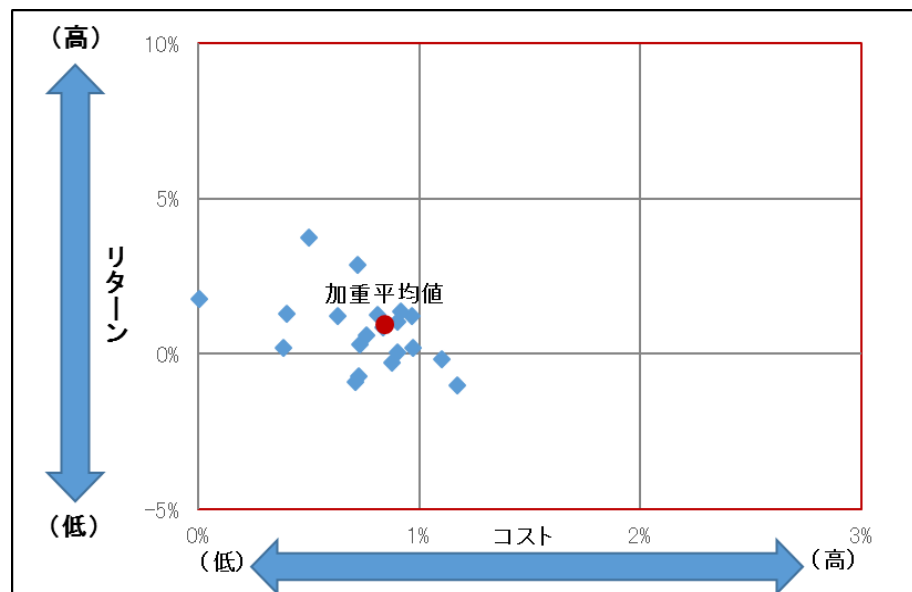
●外貨建保険上位20銘柄

	銘柄名
1	サニーガーデンEX
2	サニーガーデン
3	しあわせ、ずっと
4	やさしさ、つなぐ
5	プレミアプレゼント
6	ビー ウィズ ユー プラス
7	ライフロング・セレクトPG3
8	生涯プレミアムワールド3
9	プレミアカレンシー・プラス2
10	生涯プレミアムワールド4
11	ふるはーとJロードグローバル
12	プレミアジャンプ
13	ビーウィズユー（豪ドル建）
14	ビーウィズユー（USD建）
15	エブリバディプラス（米ドル建）
16	えがお、ひろがる
17	エブリバディプラス（豪ドル建）
18	三大陸
19	ファイブ・ステップUS
20	しあわせ、ずっとNZ

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

(参考) 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン (2023年3月末)

平均コスト※1 0.84%、平均リターン※2 0.94%



加重平均値	コスト	リターン
	0.84%	0.94%

※1 基準日に5年以上保有している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したもの。

※2 基準日に5年以上保有している契約について、各契約の契約時点の一時払保険料に対する、基準日時点の解約返戻金額 + 基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したもの。

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

●外貨建保険上位20銘柄

	銘柄名
1	サニーガーデンEX
2	サニーガーデン
3	しあわせ、ずっと
4	プレミアジャンプ
5	プレミアプレゼント
6	やさしさ、つなぐ
7	ライフロング・セレクトPG3
8	プレミアカレンシー・プラス2
9	ビーウィズユー（円建）
10	生涯プレミアムワールド3
11	ビーウィズユー（USドル建）
12	ビー ウィズ ユー プラス
13	ビーウィズユー（豪ドル建）
14	生涯プレミアムワールド4
15	えがお、ひろがる
16	ふるはーとJロードグローバル
17	三大陸
18	エブリバディプラス（豪ドル建）
19	ファイブ・ステップUS
20	プレミアジャンプ・年金（外貨建）